

# エンマ大王と鬼たちが練り歩く

8/26・27

## 第54回登別地獄まつり

8月26日(土)・27日(日)、登別温泉極楽通りで『第54回登別地獄まつり』(市・登別観光協会主催)を開催しました。

登別小学校の児童によるオニッコマーチングバンドの演奏で幕を開けた祭りには、2日間で6万1千人を越える人が訪れ、迫力ある太鼓の演奏や鬼みこしを担ぐ勇ましい姿、年に一度、温泉街を練り歩く『エンマ大王からくり山車』などを楽しみました。

軽快なはやしに合わせて踊る『鬼踊り大群舞』では、観光客や市内各地から集まった町内会の方なども加わった踊りの輪が、極楽通りを埋め尽くし、祭りを盛り上げました。

2日間の祭りの最後を締めくくった『地獄谷花火大会』『爆裂花火』では、目の前で開く大輪の花火と、鮮やかに照らし出される登別地獄谷の爆裂火口跡に、観客者は魅せられ、大きな歓声をあげていました。



この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

・URL:  
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>  
・市フェイスブック  
・二次元バーコード



## 登別の魅力を再発見

### 三市合同施設見学会

8月30日(水)、市内で『三市合同施設見学会』(登別市・室蘭市・伊達市主催)を開催し、三市から市民42人が参加しました。

同見学会は、隣接する三市の市民が、それぞれのまちをより知っていただくことや、市を越えた交流を図ることを目的に毎年開催しているものです。

今年度は、登別市内にある工場の見学をはじめ、カント・レラでのペンダント作り体験や登別の原風景と呼ばれるキウシト湿原の魅力や満喫するなど、市内4つの施設を見学し、参加者同士の交流を深めていました。



▲ベトナム式の握手を交わすクィさんと受講者

## ベトナムって どんなところ

### 第3回国際理解講座

8月21日(月)、市民会館で『第3回国際理解講座』(市主催)を開催しました。

今回は、室蘭工業大学大学院の留学生であるクィ・ヌエン・シユアンさんを講師に迎え、出身地であるベトナムの文化や観光名所などについて講話を行いました。

『テト』という旧正月には、家族が集まってごちそうを楽しみ、また子どもたちには赤い封筒に入った『お年玉』をあげるなど、約4キロ離れたベトナムでも日本に似た習慣があることなどを知った受講者は、ベトナムへの関心を高めていました。

8/30

8/21



▲それぞれの好みに合わせて飾り付けたシカ角ペンダント